令和5年度和名ケ谷中学校 2学期学習の指針(シラバス)

教 科 保健体育	学年	1 年男子
----------	----	-------

1 学習の目的

- ◆各種の運動を通して、自己の能力に適した運動課題の解決を目指し、仲間と協力しながら、運動の楽しさや喜びを味わうことができるようにするとともに、主に基礎・基本的な運動技能を身につけ、高めていくことができるようにする。
- ◆各運動種目での自己やチームの能力に適した運動課題の解決を目指し、練習の仕方などを工夫したり、作戦を 考えたりすることができるようにする。
- ◆互いに協力して練習や競技ができるようにするとともに、勝敗に対して公正で互いを尊重しあえる態度がとれるようにする。練習場などの安全面に留意しながら練習、競技ができるようにする。
- ◆心身の機能の発達と心の健康について理解できるようにする。

2 学習計画

	学習内容	学習のねらい
2	器械運動(マット運	・基本的な技を滑らかに行い、それらを組み合わせる。
学 期	動)	・技ができる楽しさや喜びを味わい、その技がよりよくできるよう積極的に取り組
743		む。
		・仲間の努力やよい演技を認めあって学習する。
	球技(ハンドボール)	・ゴール前の空いている場所に走り込む動きによって、ゴール前での攻防を展開

	する。
	・積極的に取り組み、フェアにプレイする。
心身の発達と心の健康	・身体機能の発達、生殖に関わる機能の成熟、精神機能の発達と自己形
	成、欲求やストレスへの対処と心の健康について学び、日常生活に生かせる
	ようにする。

3 評価規準、評価材料

	評価規準	評価材料
知識·技能	運動、体力の必要性について理解するとともに、	技能テスト・小テスト
	基本的な技能を身につけている。	
思考・判断・	運動についての自己の課題を発見し、解決に向け	学習カード
表現	て思考し判断するとともに自己や仲間の考えた	授業内の発言、発表
	ことを他者に伝えることができる。	
学びに向かう	運動において、公正に取り組み、互いに協力し、	授業の取り組み方
姿勢	 自己の役割も果たす、一人一人の違いを認め、健 	忘れ物・発表・仲間との協力・準備や後
	康・安全に留意して最善を尽くすことができる。	片付け、準備体操の取り組み

4 使用する副読本

なし

令和5年度和名ケ谷中学校 2学期学習の指針(シラバス)

教 科 保健体育	学年	2年男子
----------	----	------

1 学習の目的

- ◆各種の運動を通して、自己の能力に適した運動課題の解決を目指し、仲間と協力しながら、運動の楽しさや喜びを味わうことができるようにするとともに、2年次では応用・発展的な運動技能を身につけ、高めていくことができるようにする。
- ◆各運動種目での自己やチームの能力に適した運動課題の解決を目指し、練習の仕方などを工夫したり、作戦を 考えたりすることができるようにする。
- ◆互いに協力して練習や競技ができるようにするとともに、勝敗に対して公正で互いを尊重しあえる態度がとれるようにする。練習場などの安全面に留意しながら練習、競技ができるようにする。
- ◆傷害の防止について理解し、心肺蘇生法を実際に行えるようにする。

2 学習計画

	学習内容	学習のねらい
	球技(ティーボール)	・身に付けた打撃や守備の技術を生かして、ゲームを楽しむ。
2		・チームで協力し合って作戦を立ててゲームを行える。
学 期		・ティーボールのルールを理解しゲームに生かせる。
	健康な生活と病気の予防	・喫煙、飲酒、薬物乱用について考える。
	傷害の防止	・傷害の発生要因や犯罪被害の防止について考える。

	・交通事故や自然災害から命を守る備えや行動について考える。
・応急手当の方法や心肺蘇生法を学ぶ。	
武道(剣道)	・武道の特性や成り立ちについて理解するとともに、基本動作や基本となる技
	ができる。
	・相手と協力しながら基本となる技を用いた攻防を楽しむ。

3 評価規準、評価材料

	評価規準	評価材料
知識•技能	運動、体力の必要性について理解するとともに、	技能テスト・小テスト
	基本的な技能を身につけている。	
思考・判断・	運動についての自己の課題を発見し、解決に向け	学習カード
表現	て思考し判断するとともに自己や仲間の考えた	授業内の発言、発表
	ことを他者に伝えることができる。	
学びに向かう	運動において、公正に取り組み、互いに協力し、	授業の取り組み方
姿勢	 自己の役割も果たす、一人一人の違いを認め、健 	忘れ物・発表・仲間との協力・準備や後
	康・安全に留意して最善を尽くすことができる。 	片付け、準備体操の取り組み

4 使用する副読本

なし

令和5年度和名ケ谷中学校 2学期学習の指針(シラバス)

教 科	保健体育	学年	3年男子
-----	------	----	------

1 学習の目的

- ◆各種の運動を通して、自己の能力に適した運動課題の解決を目指し、仲間と協力しながら、運動の楽しさや喜びを味わうことができるようにするとともに、3年次では応用・発展的な運動技能を身につけ、高めていくことができるようにする。
- ◆各運動種目での自己やチームの能力に適した運動課題の解決を目指し、練習の仕方などを工夫したり、 作戦を考えたりすることができるようにする。
- ◆お互いに協力して練習や競技を行い、勝敗に対して公正で互いを尊重しあえる態度がとれるようにする。また、安全面に留意しながら練習、競技ができるようにする。
- ◆感染症の予防、個人の健康を守る社会の取り組みについて理解できるようにする。

2 学習計画

	学習内容	学習のねらい
2	球技(Tボ−ル)	・安定したバット操作や連携した守備などでゲームを楽しむ。
学		・チームで協力し合って作戦を立ててゲームを行う。
期		・相手を尊重し、フェアなプレイを大切にする。
	球技(バスケットボー	・ゴール前の空間を使ったり、作り出したりして攻防を展開する。
	JV)	・作戦に応じた技能で仲間と連携したゲームを展開する。

	・相手を尊重し、フェアなプレイを大切にする。
〈保健分野〉	・健康は適正な環境が保たれることによって成り立つことを理解し、健康を保つため
健康と環境	の環境条件について考える。
	・健康で過ごせる環境を維持していくために、今地球を取り巻く環境問題について
	考え、身近なことからできることを考える。

3 評価規準、評価材料

	評価規準	評価材料
知識·技能	運動、体力の必要性について理解するとともに、	技能テスト・小テスト
	基本的な技能を身につけている。	
思考・判断・	運動についての自己の課題を発見し、解決に向け	学習カード
表現	て思考し判断するとともに自己や仲間の考えた	授業内の発言、発表
	ことを他者に伝えることができる。	
学びに向かう	運動において、公正に取り組み、互いに協力し、	授業の取り組み方
姿勢	自己の役割も果たす、一人一人の違いを認め、健	忘れ物・発表・仲間との協力・準備や後
	康・安全に留意して最善を尽くすことができる。	片付け、準備体操の取り組み

4 使用する副読本

なし